

ぼうさい通信 Vo.46



令和3年7月16日発行
熊本県立湧心館高等学校

今月のテーマ「FCPとマイタイムライン」

緊急ニュース

★7月1日は「国民安全の日」

令和3年から毎年7月1日を「国民安全の日」として国で創設されました。これを受けて、各地で安全に関する行事がおこなわれることになりました。

さて、皆さんは「FCP (Family continuity plan) 家族継続計画」という言葉を知っていますか？東日本大震災後、ビジネスの現場では、大きな災害や予期せぬ事故からの再開にむけ「BCP (Business continuity plan) 事業継続計画」を策定する事が浸透してきています。これを家庭に置き換えたものが、FCPです。FCPの目的は、家族の命を守ることが優先ですが、あらゆる危機をイメージして、いかに被害を小さくできるか、いかに早く通常の生活に戻すことができるかをあらかじめ対策をしておくことです。東日本大震災後、なかなかFCPが浸透することがなく、私たちは熊本地震、令和2年7月豪雨、そしてコロナ感染症拡大という立て続けの災害等に見舞われることとなりました。事前に、避難計画に沿った備えがあれば、災害時はもちろん、心の安心にもつながったと思います。

4月から「ぼうさい通信」で繰り返し「防災対策を考え備えましょう!!」と呼びかけましたが、皆さんいかがだったでしょうか？それでも「何をどう考えるの?」「何を見ればいいのか?」と思う人が多かったのではないのでしょうか。熊本県は、4月28日に熊本県独自の災害避難計画「マイタイムライン(防災行動計画)」が策定されました。各家庭に「くまもとマイタイムライン」の用紙が届いているところがあると思います。是非この機会に、皆さんが中心となってマイタイムラインを作ってみましょう。

1 「マイタイムライン」とは

大雨や台風などの自然災害から私たち自身を守るための防災行動計画です。

あなたと家族の避難行動をあらかじめまとめておくことで、いざという時あわてずに避難できます。

家族構成	人(一緒に避難:)	人	自宅の災害リスク*	ハザードマップを使って						
※ハザードマップで確認し、地震・津波以外のリスクがない場合は、裏面に進む										
避難先①	避難先の名称(施設など)	移動時間	対象とする災害(○を付ける)							
			洪水	内水	土砂	高潮	地震	津波	火山	その他
緊急避難①		分								
緊急避難②		分								

※まずは導入部分から作ってみましょう。(マイタイムライン抜粋) ↑

2 「ハザードマップ」を確認しましょう！

くまもとマイタイムラインの自宅の災害リスク  の部分はハザードマップをみて作成します。PC や携帯等で「重ねるハザードマップ」を開けてください。



ここで、地図を拡大して自分の家を探しましょう。そこにポイントを当てて、右にあるリスク検索  をクリックするとその場所のリスクが分かります。これだけでも、安全確認が図れます。

左の各ボタンを押すと、変化が起こりますよ！！自分の家でなく、身近な人がいるところも確認を！

次は、 を押すと、避難場所が出てきます。

これで、導入部分は記入ができます。
(ハザードマップは各県のホームページにもあります。)

※ 導入部分作成後は、避難レベルに合わせた部分も家族で作成しましょう!!

3 家族のことをメモしておきましょう！

災害時、自分の携帯が破損し、見つからない場合も考えられます。

家族相互が見つからなくて混乱が発生します。災害発生を想定し、家族の連絡先、いざという時の避難経路、家族が集まる場所を確認して記入しておきましょう。

【家族の連絡先や行動】 ※避難する時に一緒にいないことも想定して書いてください。

名前	携帯電話番号	自宅以外の主な滞在場所(職場・学校など)	電話番号	もしものときの合流場所・連絡方法など
				避難場所を参考に、ここに集まろう。(^-)-☆

4 「くまもとマイタイムライン」は、家族が見える場所に♡

前回のぼうさい通信に避難用具は記載がありましたのでそれを活用してください。

熊本県のホームページに作成の手引きがあります。

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/4/92429.html>

記入シートもA4サイズがダウンロードできます。

マイタイムラインは、自分の命や身近な人の命を守ることに繋がります。ぜひ作成してみてください。



過去のぼうさい通信を見ることができます

本校のHPにアクセスしてみましよう。

HP <https://sh.higo.ed.jp/yusinkan/>ぼうさい通信 (毎月16日発行)